

「イソベっちの、前へ前へポップー！」

2011年11月13日(日曜)

ゲスト:大谷哲央さん(株式会社サカエ彫巧社 取締役・管理部長)

第28回の「のびのびさん」は、株式会社サカエ彫巧社、
取締役管理部長の、大谷哲央さんです。

Q. どのような事業をされている会社ですか？

エッチングという金属を溶かす技法を用いた製造業で、お菓子や化粧品などのパッケージや、お酒のラベルのもとになる金型をつくっている会社です。

Q. 今と昔では職人さんの技も変わってきていますか？

昔は1週間かけて、1つ1つ金型を手で彫っていたんですが、最近では金型を溶かして1日で作くりあげるものもあります。溶かしてはいけない部分と、溶かすべき部分を区別するために、ルーペで見ながら筆で色を塗っていく細かい作業もしています。

Q. 職人さんを「ジョブカード制度」で採用されたそうですが…

「ジョブカード制度」とは、求職者がこんな免許を持っているとか、こんな職歴があるので次の会社でも活用できる、といった履歴書をより詳しくした経歴書をハローワークなどでキャリア・コンサルタントがカウンセリングしながら作成して、適切な仕事をマッチングする制度です。マッチング後も、三カ月から半年間の研修期間がありますので、すぐ離職するというミスマッチがなくなります。我が社は大商からその制度の紹介と訓練カリキュラム作成の支援をしていただき、それまではコンビニでアルバイトをしていたフリーターを採用しました。長く仕事を続けていきたいということで、必死に研修を受けてくれまして、今では一人前になって頑張ってくれています。

Q. 職人さんは、例えば芸人のお弟子さんのように、師匠の身の回りの世話から始めるような世界なんですか？

そういう時代ではなくなっていると思います。訓練を受けることによって、一番最初から出来上がりの流れが理解できますので、自分のモチベーションややる気にもつながると思います。

Q. 大切にしている言葉「のびのびワード」を教えてください。

「チャレンジ」です。

後ろ向きで消極的な態度よりも、いつも新しいことに挑戦し続けたいです。

ありがとうございました。